

学校職員教育貢献表彰ニュース

～12名と1団体の職員を表彰！～

平成31年2月発行 京都市教育委員会事務局総務部教職員人事課

「学校職員教育貢献表彰」は、京都市立学校園において、意欲と熱意を持って学校運営に参画し、地道な努力を積み重ねることで顕著な功績をあげている職員を称え表彰することにより、職員の意欲と職務遂行能力の向上、学校の活性化を図ることを目的として行っています。

第12回の今年度は、平成30年12月20日（木）に教育委員会事務局にて、来賓の高宮校長（小学校長会会長）・玉梶校長（中学校長会会長）ご臨席のもと表彰式を行い、それぞれの職務分野で活躍されている12名及び1団体（事務職員のグループ）を表彰しました。（今年度からチーム・グループ特別表彰を新設。）

在田正秀教育長からは、「それぞれの専門分野において、日々学校現場を力強く支えていただいております。こうした皆様の御尽力が、学校の組織力を高めています。今後も、学校現場で働く教職員が一丸となって、『チーム学校』としての取組を推進することが重要。ますますの熱意溢れる取組に期待したい。」と挨拶があり、受賞者一人一人に激励の言葉とともに表彰状が手渡されました。



在田教育長から表彰状授与



来賓祝辞（小学校長会・高宮校長）

受賞者の皆様 おめでとうございます



受賞者代表謝辞 朱雀第三小学校 川島慶子 管理用務員

（前略）管理用務員として、子どもたちが安心・安全で気持ちよく学校生活が送れるような環境づくりに役立ちたいといつも考えています。学校の周囲の掃き掃除、花の世話、設備の修繕など、気が付いてできることは子どもたちのためにどんどんやっていこうと思い、頑張ってきました。子どもたちや保護者・地域の方から「いつも綺麗な学校だね」「色々な花が咲いていますね」などと言ってもらえると、「頑張ってよかったなあ」と思えます。また、子どもたちへの声掛けも大切にしています。毎朝子どもたちが登校してくる時には、挨拶をしながら子どもたちの安全に気を配っています。今年度は地震・大雨・台風などの自然災害が多くありました。そのたびに、子どもたちに危険はないかと思い、巡回や点検を行いました。これらの災害対応を通じて、普段の子どもたちとの繋がりや、施設・設備の点検の重要性をより一層強く感じました。（中略）

今回の表彰は私たちが個人の力でいただいたものではありません。チームとして、一緒に頑張ってきた教職員の協力があったからです。これからもチームの仲間への感謝を忘れず、京都市の教育をさらに推進していけるよう、日々、努力を続けていきます。

事務職員受賞者（敬称略）

1列目左から1人目より

開晴小中学校 松下健太郎

下鴨中学校 大伴真弓

朱雀第一小学校 後藤妙子

2列目左から2人目より

呉竹総合支援学校 田中明美

給食調理員受賞者（敬称略）

2列目左から3人目より

安井小学校 須藤由佳

葛野小学校 岩井文雄

福西小学校 榎貴世子

※表彰式欠席

紫明小学校 三木田由記子

管理用務員受賞者（敬称略）

1列目右から1人目より

久我の杜小学校 前川文江

深草小学校 小林美恵子

朱雀第三小学校 川島慶子

2列目右から3人目より

近衛中学校 武田小百合

チーム・グループ特別表彰受賞者（敬称略）

七条中エリア学校事務連携会議

2列目右から4人目より

七条中学校 河田一美

七条第三小学校 福田聡

西大路小学校 上野靖子

七条小学校 谷川晶美